



覆屋に囲われた天神社本殿



天神社 (大和高田市)



市民の身近な祈りの場

大和高田市三和町に鎮座する天神社はかつて、「天神宮」と称されましたが、明治期に「天神社」へ改称されました。ご祭神は高皇産霊神・神皇産霊神・津速産霊神です。三柱とも「産霊」の神

様で、ものごとの成就・祈願達成等にご利益があると言われています。社伝に「第十代崇神天皇の頃に創建された」とあるように、古来より大和高田の総氏神として、近郷一円の崇敬を集めま

す。流造の本殿は立派な覆屋に囲われ、現存する最も古い棟札には、室造管八百年記念事業」と

町・戦国期に約150年して実施されました。境内の絵馬堂には江戸時代の渡御行列を描いた絵馬が2面掲げられ、棟札とともに市有形文化財に指定されています。當麻氏をまつる當麻神社など境内社が6社あります。JR高田駅からのアクセスも良く、現在も市民にとって身近な祈りの場として大切に守られています。

(奈良まほろばソムリエの会員 磯村洋一)

(住所) 大和高田市三和町2の15
(祭神) 高皇産霊神、神皇産霊神、津速産霊神

5分
(拝観) 境内自由
(駐車場) あり

(電話) 0745・52・33382

(交通) JR高田駅下車東へ徒歩約